

皆さん、こんにちは。経済学部国際経済学科4年生の葛贇（カツ イン）です。2023年9月江西師範大学と福山大学の**2+2.5 留学プログラム**を通して福山大学に入学しました。このたび、**北海道大学公共政策大学院に進学すること**になりました。

福山大学での2年半の学生生活は、私にとって大きな成長の時間となりました。学業面では、先生方が常に親切で丁寧に指導してくださいました。来日当初は不安や緊張もありましたが、先生方の励ましと支えのおかげで、次第に学習に自信を持てるようになり、自分から質問したり、友人と議論したりすることができるようになりました。

また、国際交流活動にも積極的に参加しました。週に一度の英語サークル「Global Communication Club」では、さまざまな国の学生と交流しながら学び、視野を広げるとともにコミュニケーション能力を高めることができました。さらに、経済学部の海外研修プログラムにも参加し、先生や同級生とともにニュージーランドで2週間の研修を行いました。現地での講義や企業訪問を通して、農業や地域産業について学び、教室の中だけでは得られない貴重な経験をすることができました。



【学部のニュージーランド訪問の時の記念写真】

加えて、大学から留学生向けの奨学金情報や申請支援を受け、4年次にはロータリー米山記念奨学会の奨学金をいただきました。例会や研修旅行などの活動にも参加し、多くの出会いと学びを得ることができました。



【米山記念奨学生オリエンテーションに参加する時の記念写真】

経済学を学ぶ中で、この分野への関心はますます深まりました。より専門的に研究を続けたいという思いと、自分の可能性を広げたいという気持ちから大学院進学を決意しました。受験準備の過程でも、福山大学の先生方から多くの助言と支援をいただき、本当に感謝しております。

福山大学での経験は、私にとってかけがえのない財産です。これから大学院でも学びを深め、社会に貢献できる人材へと成長していきたいと思っております。